

めぐりっと紫波

発行者 NPO法人紫波みらい研究所

TEL 019-671-2244 FAX 019-671-2243

E-mail miraikenshiwa-mirai.com



紫波のまち 紫波のひと

NPO法人宅老所えんどりは古館、赤石、上平沢、赤沢と4つの通所介護事業所があるが、そのひとつ「宅老所えんどり上平沢」におじゃました。集まった利用者さんの顔が楽しそう。聞けば、毎日来ている人もいるという。ほとんどが、自分で動ける人。集まった皆さんのお話を聞いたり、近況を話したりと同じ年代ならではの話で盛り上がっている。台所のテーブルには、もうすぐお昼ということで、おいしそうなおかずが並んでいた。なんと80代のおかあさんが料理を一手に引き受けているのだ。

理事長の小田中次男さんに話を聞いた。この法人を設立した前理事長の工藤典夫さんの意志を継いで頑張っているが、いつも「介護って何だろう？この人たちはここに来て、本当に喜んでいるのだろうか？」と常に考えているという。

小田中さんは、親の介護をするために紫波町に戻り、そこで工藤さんに出会った。工藤さんの思いを運営に反映させながら、ご自分の考える「介護」も実践してきた。

実は、小田中さんは、今年の1月から子どもたちも預かるNPO法人ぬくもりをスタートさせた。というのも、お年寄りだけを集めるだけではなく、その場に子どもたちと一緒に集めたらどう



ぬくもりで遊ぶ子どもたち

NPO法人宅老所えんどり NPO法人ぬくもり



宅老所えんどり上平沢の一室

か、子どもたちのエネルギーをもらったら、みんなが元気になるんじゃないか、そして、子どもたちも人生の経験者から学ぶことがあるんじゃないか、核家族が増え、あまり世代を超えた人たちに接する機会のない子どもたちが地域の皆さんを知ることにより、他人にやさしくなるんじゃないか、そういう思いが、あったのだそうだ。

まだまだ、始めたばかりでわからないと小田中さんはいうが、これこそ「介護って何だろう」と悩んでいた小田中さんが自ら出した答えではないだろうか。

小田中さんの今後の夢を聞いてみたら、もともと上平沢地区は保育園、小学校、中学校、福祉施設があり、環境には恵まれている地区だが、ここに住むと一生安心して暮らせるという地域にもっとしたいとのこと。また、「ぬくもり」で交流した子どもたちが、高校生や大学生になった時に、ひょっこ顔を出してくれればなあ・・・と。

「えんどり」の後に、新築したばかりでまだ木の香りがする「ぬくもり」にもおじゃましたが、集まっていた子どもたちは、その思いが現実になる予感をいっぱい、いっぱい感じさせる笑顔だった。



イベント情報 2月から3月

あなたもおいでください 素敵なおひなまつりへ！！



日詰の由緒ある歴史的建造物、平井邸において今年もおひなまつりを開催します。ご近所お誘いあわせておいでください。

とき 平成22年2月26日(金)～28日(日)

午前10時～16時 28日は15時まで

ところ 日詰 平井邸

入場料 小学生100円 中学生以上300円

主催 よんりん舎 電話671-1755

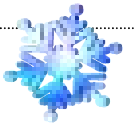
昨年同様盛りだくさんのイベントを企画しています。

*お知らせ！ お難様展示のボランティアスタッフを募集しています。

福祉の現場から 紫波の未来を紡ぐ

2月6日(土)

時間	14時～
場所	赤石公民館
内容	お話 NPO法人さぷり代表 細川恵子さん NPO法人宅老所えんどり 理事長 小田中次男さん 地域とコラボする 紫波総合高校の取組み
参加費	300円(コーヒー・お菓子付)
主催	NPO法人風・波デザイン CBサポートセンターなりわい
申込み	TEL/FAX 681-2225



吾妻嶺蔵元を囲む会

2月13日(土)

時間	18時30分～
場所	ラ・フランス温泉館湯楽々かえでこぶし
定員	40人(送迎あり)
会費	5,000円
申込み	TEL 673-8555

家系図講座

2月18日(木)3月4日(日)

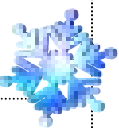
時間	13時～15時
場所	赤石公民館
内容	先祖の時代や歴史をたどり、自分のルーツを探る講座 講師：鹿郷健二さん(仙台市)
参加費	資料、用紙代有
申込み	TEL 676-3999

IBC水越かおる&わらび座による

「あなたに乾杯コンサート」

2月20日(土)

時間	18時30分～
場所	ラ・フランス温泉館湯楽々交流プラザ
定員	100人(送迎あり)
参加費	6,000円(鑑賞券&お食事&ご入浴)
申込み	TEL 673-8555



町の小さな文化館 権三ほーるからのお知らせ
「第十九回 どうこ舎 紫波ふるさとお話し会」

とき 二月十四日 午後一時三〇分～三時

ところ 日詰 権三ほーる

参加費 三〇〇円

内容 心で語る童話集「一杯の御飯」から：畠山貞子
きれいな紫波町に！ …日詰 藤本春治
母の残した物語 …日詰 菅川千鶴子
重太さんの用務員物語 …赤沢 田村由郎

寒い日が続いています。権三ほーるで心があたたかくなる時間を一緒に過ごしましょう。

【編集後記】

今回も盛りだくさんの内容となりました。今後も読者の皆さんからのおもしろい情報などを募集しています。また、誌面の感想や意見もお寄せください。

めぐりつと紫波 編集協力団体

紫波トークセッション さくら製作所

今回は、平成22年3月頃の発行予定です。